

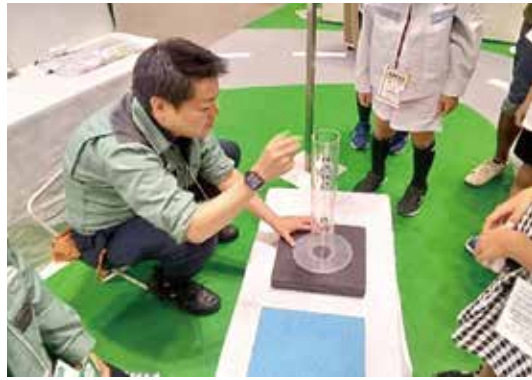
舗装機能の違い体感

NIPPO、小学生
向けイベントに出展

道路づくりの技術を楽しく学んでもらおうと、NIPPOが横浜市西区のパシフィコ横浜で開かれた小学生向け体験型イベント「キッズエンジニア2026」(主催・自動車技術会)にブースを出展した。7月24、25の両日で1000人以上が来場し、子どもたちは実験や建設機械への乗車体験を通じて、舗装の仕組みを学んだ。

ブースでは、遮熱舗装と通常舗装の表面温度を比べ

舗装の種類によってボールの跳ね返りが変わることを確認した(NIPPO提供)



たり、排水性舗装に水を通したりする実験を体験。ミニカーの走行距離や、舗装の種類によるボールの跳ね返り方の違いから、路面の特徴を確かめた。電動式ロードローラーの体験乗車も人気を集めた。

参加した子どもたちからは「道路にさまざまな種類があることを知った」「道路は多くの人が頑張って造っているのだと思った」「実験が楽しかった」などの声が聞かれた。